

防災 減災 知恵袋

Vol.55 トイレの備蓄について

災害が発生すると、断水等の影響により、家のトイレ（水洗トイレ）が使えなくなることがあります。

多くの方は、ご自宅に懐中電灯やお水、食料を備蓄しておりますが、一方、災害用トイレを備蓄している方は2割ほどと少ない状況となっております。

排泄を我慢すると、栄養状態の悪化や脱水症状等の健康被害を引き起こすおそれがあります。

食べ物や飲み物と同様にトイレの備蓄も大切です。おうちにトイレの備蓄があるか、ぜひチェックしてみましょう。

過去の防災・減災知恵袋も市HPで確認できます。

問 防災安全課 内線 2135



Q. どのくらいトイレを備蓄すればいいの？

成人の平均排泄回数

国が推奨する日数

一人あたり **5回 × 7日 = 35回分 / 週**



携帯トイレ（1回使い切り）

排水できなくなった洋式便座等に設置して使用する便袋。吸収パッドや凝固剤等で固めて衛生的なので、防災用品としてはもちろん、旅行やドライブ、アウトドアにも適しています。



簡易トイレ（複数回使用可）

小型で持ち運びができる箱型トイレ。使い捨てのものと、洗浄して何度も使えるものがあります。